



第1回 学校運営協議会

日時：令和5年4月20日（木）

13：25～16：00

場所：鹿玉小学校 会議室

学校教育目標「自ら考え みがき合う子」

学校経営目標「なりたい自分・よりよい学校地域を思い描き、
主体的に考える力を育てる学びの充実」

司会：教頭

- 1 はじめの言葉・日程説明（教頭）
- 2 授業参観 13：35～14：05 先導：校長
- 3 協議
 - (1) 学校運営協議会委員の任命（校長）
 - (2) 自己紹介（裏面参照）
 - (3) 会長選出
 - (4) 議長選出
 - (5) 前回会議録、令和4年度協議会自己評価の確認
 - (6) 学校運営構想の説明（校長）・承認

 - (7) 学校の現状について（校長）
- 4 連絡事項
 - (1) 学校運営協議会の計画（教務）
 - (2) 学校行事の予定（教務）
 - (3) 夢育やらまいか事業について
 - (4) 連絡方法について

2023 鹿玉小学校 学校運営協議会委員

1 委員等

No.	氏名	役職	所属	任期
1	渡邊 剛一	委員	鹿玉地区みらいづくり協議会幹事	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
2	伊藤 順子	委員	元主任児童委員	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
3	平野 和江	委員	読み聞かせボランティア	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
4	森田 智佳	委員	主任児童委員	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
5	鈴木 歩	委員	P T A会長	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
6	竹内 陽介	委員	P T A副会長	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
7	太田富次郎	委員	宮口まちおこしの会会長	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
8	町田 和代	CSコーディネーター		R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
9	北野谷富子	オブザーバー	地元有識者	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31
10	竹内 茂	オブザーバー	元宮口まちおこしの会会長	R5. 4. 1 ~R8. 3. 31

※第2回以降、議長は1番から輪番

2 事務局

No.	氏名	役職	所属	住所 電話番号	任期
1	西川 正師	校長	鹿玉小学校	宮口 262 589-8313	
2	村田 昌士	教頭			
3	阿部 泰幸	教務 CS担当			
4	村瀬美恵子	CSディレクター			R5. 4. 1 ~R8. 3. 31

令和4年度 第4回 庵玉小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月17日（金） 14時30分から16時00分まで
- 2 開催場所 庵玉小学校 会議室
- 3 出席委員 竹内 茂 伊藤 順子 萩原 蓮實 平野 和江 松下 信子 曾我 雅也
鈴木 真由美 森田 智佳
- 4 欠席委員 渡邊 剛一
- 5 学 校 西川 正師（校長） 大衆 啓司（教頭） 阿部 泰幸（教務主任）
町田 和代（CSディレクター）
- 6 オブザーバー 椛 通安（庵玉協働センター職員）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 1人
- 9 協議事項
 - (1) 第3回学校運営協議会の議事内容確認（会長）
 - (2) 学校関係者評価（教務）
 - ・ 第2回学校評価アンケートの分析
 - ・ 来年度の教育課程の説明と改善策
（いじめ防止等のための基本方針について）
 - (3) 「2023 Aratama Plan」（グランドデザイン）の概要説明（校長）
 - (4) 学校運営協議会の自己評価（会長）
 - ・ 来年度の課題と具体的な手立て
- 10 会議録作成者 CSディレクター 町田 和代
- 11 会議記録

(1) 第3回学校運営協議会の議事内容確認（会長）

議長の竹内氏から、第3回学校運営協議会の議事内容確認があり、委員全員で確認し異議なく承認した。

(2) 学校関係者評価（教務）

- ・ 第2回学校評価アンケートの分析
- ・ 来年度の教育課程の説明と改善策
（いじめ防止等のための基本方針について）

議長の指示により、教務から、資料に基づき第2回学校評価アンケート分析の説明及び来年度の教育課程の説明と改善策（いじめ防止等のための基本方針について）の説明があり、委員全員で確認し異議なく承認した。

(3) 「2023 Aratama Plan」（グランドデザイン）の概要説明（校長）

議長の指示により、校長から、資料に基づき「2023 Aratama Plan」（グランドデザイン）の概要説明があり、委員全員で確認し異議なく承認した。

(4) 学校運営協議会の自己評価（会長）

・ 来年度の課題と具体的な手立て

議長竹内氏から、資料に基づき本年度の学校運営協議会自己評価の説明があり、委員全員で確認し以下の発言があった。

・ ボランティアの募集をかけてもなかなか人が集まらない。コロナで大勢集まる所に行きたくない、何をやるのかわからないと思う人が多いが、それをなくすにはどうしたら良いのか。（森田委員）

・ 幼稚園でやっていた人が一度やらなくなると再度することが困難。

ママ友つながりや、情報力のある方に誘ってもらうのはどうか。（平野委員）

・ 学校に通っている子供がいないと、どのような参加をしてよいのかわからない。何か特技のある人だけしかボランティアに参加できないと思っているのではないか。

・ 学校に来てもらう＝学校に入りやすくする。地元参観会をやるのはどうか。

（萩原委員）

→ 亀玉地区に合うボランティアを見つけていく。持続が大切。

12 その他報告事項（今後の予定）

事務局から、夢育やらまいか事業（GS 加算分）について報告及び、次回会議は令和5年4月20日（木）午後1時30分から開催する旨の報告があった。

令和4年度 学校運営協議会自己評価表まとめ

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 分かりやすい資料と先生からの具体的な説明を聞くことができ、よく理解できた。委員からもいろいろな意見・質問等があり、熟議が充実していたと思います。
- 校長先生より学校教育、学校経営目標の具体的な説明をいただき、学校運営の基本方針について理解することができた。
- 委員の方々も3年目となり、様々な意見・要望が出され熟議することができた。
- 学校経営書の内容について、校長から説明を受け各委員それぞれから様々な質問・意見が出され、熟議の結果、学校が目指す子供像にベクトルを合わせることができた。
- 学校運営協議会開催時の資料がとても明確で、理解しやすく熟議がスムーズに進行でき、各委員の方々の多方面からの意見も多く有意義な協議ができたと思います。
- 学校運営について、基礎的・基本的な知識等な細かく説明を受け、委員からいろいろな意見が出て、各项目的に熟議することができ、共有し、理解ができた。
- 学校運営協議会の場で、詳しい説明があり、理解できた。
- 資料の準備や提示がしっかりなされており、委員として、ミーティングでの議事にうまく参加できた。我々の発言に対しても、聞く体制ができていたことが何よりもありがたいと考えている。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 学校から、現在の状態と目標、課題、取り組みを丁寧に説明していただき、今どんな対応が必要かを先生方と委員で話し合いができました。
- 運営委員も授業参観したり、支援に入ったりすることで現状の把握ができた。
- 学校の目指す「自ら考え みがき合う子」テーマ別の分科会方式で先生方と委員との活発な意見を交換して、具体的な支援策を熟議することができた。
- 学校が目指す子供の姿について、3つのパート（やさしい子、かしこい子、たくましい子）に分かれての教員を交えての熟議、学年主任との意見交換、学習ボランティアについての具体策の検討など有意義な熟議ができたと考える。
- 授業参観では、保護者の方々の意見もたくさん聞くことができ、意見交換することで新しい情報、変化している様子を見ることができました。
- 実践部会の熟議では、教職員の方々の熱意が感じられました。学校側からの要望にまだ力不足だと実感しました。
- 共有された方針を基に、教育活動の内容などに地域の協力など入れた活動で、今後の教育向上につなげられる実感を得られました。
- 学校に必要な支援を知ることができた。
- 委員それぞれの意見を聴くことができた。
- 先生方のお話により、目標に向かっている様子が具体的に分かった。

○活動予定も細かく発表されていることで、通学児をもたない我々にも、現在の様子が手に取るように理解できた。それをもとに熟議を進められた。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- コロナもまだ続く中、地域の方との活動は少しずつ増えてきましたが、まだもっと必要性を感じます。
 - 課題のある児童（1、2、3、4年、支援クラス）が2学期に入り増えてきている。支援員を増員しても様々な問題を抱える児童が多く、担任、養護教諭、支援員を含めた関係者の負担が大きい。支援の先生が午後にはいないことで手薄になる場面も生じ、問題点が多くある。授業、校外学習など保護者、地域ボランティア等募り、見守りはできているが暴力をふるったり、暴言をはいたり、離席したりする児童が多数のため、支援員の増員だけでなく、児童個々の規範意識を高めることも必要ではないか。
 - 年間を通し、十分な熟議ができたと思われるが、学校・家庭・地域との協働という視点での活動を展開していけたら更に良いと考える。
 - 学校運営協議会に参画させていただいて、様々な意見、情報交換ができました。今後、教職員の方々、学校関係の皆様と熟議を深め、私自身未熟ですが、少しでも参画して、手助けができればと思います。
 - 現在、学校内で問題視されていることの内容をよく協議して、学校として現体制や取り組み方など考え、「自ら考え みがき合う子」を一步前に進ませたい。
 - 校外学習の付き添いや図書関連の作業に継続して参加してもらっている。少しずつでも参加者を増やしていきたい。
 - 午後の見守りボランティアについては、その募集方法今後も試していきたい。
 - （ボランティアに関して、まだ二の足を踏んでいる方も学区内にはいるはず…。開かれた学校のイメージを広める手段がないだろうか？《 回覧の効果より大きいもの》）
（コロナ対策をすることで、交流の場も増やせるのでは？と考えている。）
- ☆地域、家庭、学校の歯車のかみ合った学校運営☆

<評価項目4> (協議会の取組や学校運営に資する活動について、保護者、地域と連携し、協働することができたか。)

- 見守りボランティアに多くの方が参加してくださり、学校で何が必要、大変かを理解してもらえる機会が増えました。
- 協働ができていると思う。
- 次年度は、協議会の取り組みや学校運営に資する活動について更に理解、協働していくことが必要である。
- 見守りや学習ボランティアを通じて、地域との協働がなされているが、まだまだ十分とは言えない。家庭・地域への更なる案内、周知が必要であると思う。
- 宮口の祭典という歴史を守るという事で、コロナ禍で十分な活動ができませんでしたが、鹿玉小・中学校卒業生の若連の子供たちが子供たちのために、たくさん工夫して出店をしてくれました。コロナ対策もしつつ、安心して楽しいお祭りでした。地域の連携が感じられ、とても嬉しい思いでした。
- 教職員との熟議を年2回位あるとより進めやすいと思う。
- 協働センターにチラシを掲示していただいているが、参加者が話す、誘うことが一番の広報だと思うので、参加者には、その協力もお願いしていきたい。
- 家庭科(ミシン)の授業に、今年度も地域の方が参加してくださった。
- 協議会の中で、個々の役員さんが地域の別団体にも所属して連携されていることはありがたく感じている。その方たちを学校に引き込んでの活動をさらに拡大していただきたい。私個人としては、少々のボランティア以外、参加できずにいたが、声掛けは続けていきたい。



浜松市が目指す子供の姿

- 自分らしさを大切にする子供
- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

鹿玉中学校区の目指す子供像

- 心を磨く
- ～認め合い共によさを磨き合う子供～

保幼小中の連携

学校教育目標

自ら考え みがき合う子

学校経営目標

～なりたい自分・よりよい学校地域を思い描き、主体的に考える力を育てる学びの充実～

やさしい子

- 自分や友達のよさが分かる子
- やさしい言葉遣いができる子

かしこい子

- 基礎基本を身に付けた子
- 主体的に自分の考えを表現したり、相手の考えを聴き、とりいれたりすることができる子
- 学習したことと身近な生活とのつながりを見付けられる子

たくましい子

- 自分に合った目標に向かって粘り強くチャレンジする子
- 自分の体の健康や安全な生活について考えて行動する子

主体的・対話的で深い学び

情報の教育化

カリキュラム・マネジメント

キャリア教育

かかわる力
相手の思いを受け止め、自分の考えを伝える

見つめる力
自分のよさを見つけ、生活に生かす

チャレンジ力
目標や課題に向かって、粘り強く取り組む

つなげる力

なりたい自分のイメージを描く



発達支援教育の理念を根幹にすえた教育（児童理解と授業改善）

家庭地域との連携協働

～社会に開かれた教育課程～
よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創る

学校運営協議会

家庭

PTA
メタセコイア
あらっこ応援隊

地域

まちおこしの会
自治会
シニアクラブ
地域安全推進委員

参観会・学校便り・学年便り・保健便り・ブログ

I 学校運営

(はじめに)

これから子供たちが生きていく未来は、予測困難な時代だと言われている。しかし、その社会の変化(少子高齢化・デジタル社会の加速度的変化、食料問題・国際紛争問題など)に受け身で対処するのではなく、**主体的に向き合って関わり合い、感性を豊かに働かせながら、一人一人が自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会**(本校では持続可能な社会と押さえる)と**幸福な人生を自ら創り出していける力の基礎**を身に付けられるよう



ようにすることが**学校の使命**だと言える。そこで、以下のことを押さえ、学校教育活動を展開する。
○「浜松市 SDGs 未来都市計画(2021~2023)」で掲げている3つの強み(温暖な国土縮図型都市・やままいか精神・多様性と共助にあふれた社会)を押さえつつ、今学習していることが、将来の自分や社会につながっていることを意識した教育活動を進めることで、一人一人に合った**キャリア発達**を促していく。

○はままつの教育が目指す子供の姿(**自分らしさを大切にする子供・夢と希望を持ち続ける子供・これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供**)、及び麓玉中学校区の目指す子供像(心を磨く ~認め合い共によさを磨き合う子供~)を押さえ、保幼小中との連携を踏まえ教育実践をしていく。**(未来創造への人づくり)**

○150年の歴史と伝統によって培われた校風と精神を継承するとともに、麓玉小学校の学校文化の創造と発展、「**不易と流行**」のバランスをとり、家庭や地域と連携・協働して特色ある学校づくりをしていく。

強み(成果)

- ・(や)素直で活動に積極的・主体的に動ける子が多い。高学年を中心に挨拶のできる子が増えてきた。
- ・(か)計算力が少しずつついてきている。ICTを活用すると意欲的に学習に取り組める子が多い。
- ・(た)行事などに向けて頑張れる子が多い。本番に強い子が多い。

課題

- ・(や)言葉遣い(優しい言葉)ができない子が目立つ。挨拶ができない子が決まっている。
- ・(か)読解力に困難が見られる。グループの中で話し合い、理解したように見えるが、実際は、理解していない子がいる。
- ・(た)自分のめあてに対して思いが弱い子がいる。集団の中での役割や目標を持たない子がいる。

1 学校教育目標

「自ら考え みがき合う子」

「自ら考え みがき合う子」には、子供たちが、全教育活動を通して、心・頭・体を自分で磨き、互いに磨き合い、「やさしく、かしこく、たくましい」子になってほしいという願いが込められている。そして、**個別最適な学び**と**協働的な学び**の中で、子供たち一人一人が切磋琢磨していく姿をイメージしている。

本年度は、「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」を以下のように押さえ、本校児童の強みを伸ばし、課題を解決していく中で知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育成していくことを目指していきたい。

◎「やさしい子」の視点から見た子供の姿

- ・自分のよさが分かって活動を進め、相手の気持ちを考えて行動する子

〈重点目標〉

- ・自分や友達のよさがわかる子
- ・やさしい言葉遣いができる子

◎「かしこい子」の視点から見た子供の姿

- ・主体的に学習に関わり、仲間との学び合いを通して、将来の自分や社会とのつながりを意識して学習する子

〈重点目標〉

- ・基礎基本を身に付けた子
- ・主体的に自分の考えを表現したり、相手の考えを聴き、とりいれたりすることができる子
- ・学習したことと身近な生活とのつながりを見付けられる子

◎「たくましい子」の視点から見た子供の姿

- ・目標に向かって粘り強く取り組む子
- ・よりよい集団づくりのために自分の役割を全うする子
- ・心と体の健康、安全な生活について考え、行動する子

〈重点目標〉

- ・自分に合った目標に向かって粘り強くチャレンジする子
- ・自分の体の健康や安全な生活について考えて行動する子

2 学校経営目標

～なりたい自分・よりよい学校地域を思い描き、

主体的に考える力を育てる学びの充実～

学校経営目標「なりたい自分・よりよい学校地域を思い描き、主体的に考える力を育てる学びの充実」を達成するためには、学校は全教育活動を通して、子供たちに対し、

- ①今学習していることが、将来の自分や社会とつながっていることを意識させること
- ②学習対象に対して、主体的に学べる環境の改善をしていくこと

の2つが必要と考える。そして、この①②の学びを実現するため、4つの柱を立てて実践していく。

- 一人一人のよさを見付け、発揮させることができる学級（学年）づくり・学校づくり

学級経営を行う上で最も重要なことは、学級の児童一人一人の実態を把握すること、すなわち**確かな児童理解**である。学級担任の日頃のきめ細かい観察を基本に、月1回の「はあとチェック」や日々の会話などから、一人一人の児童を客観的かつ総合的に理解することが大切である。

その上で、**教師と児童との信頼関係**を築くときに大切なのは、児童の気持ちを理解しようとする姿勢や共に歩む態度（日常の何気ない会話・一言日記・ちょっとしたその子の変化への気付きとア

クッション・ともに遊ぶ等)、授業・行事等における児童の充実感・成就感を生み出す指導(学ぶ楽しさが実感できる授業・児童のよさを発揮させる場面の設定等)、児童の特性や状況に応じた的確な指導と不正や反社会的行動に対する毅然とした態度(発達障害、愛着障害への理解・保護者に寄り添った連携・児童の状況改善につながる関係機関との連携、ルールがなぜ必要なのかを納得させる教育的な技術・説話等)である。

また、**児童相互の好ましい人間関係**を育てていくため、朝活動の「えんタイム」を活用すること、学級活動等で児童の自主的主体的な活動を創り出していくこと、規範意識の向上(特に言葉遣い)のため、生活のめあて・児童会活動等を活用していくことなど、これらのことを組み合わせて、実践していきたい。そして、児童が学級の中で伸び伸びと過ごし、安心してよいところを伸ばし、自己肯定感をもちながら日々の学校生活を送ることができるようにすることが重要である。

そして、スポーツフェスティバル・あらっ子フェスタ・各委員会の自主的な活動・持久走記録会・特技発表会・あらっこ学習発表会等に、目標をしっかりと持たせた上で参加させ、生き生きと学校生活を送れるような、そんな学校を作っていきたい。

○ 校内研修の充実

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるとともに、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、生涯にわたって主体的に学び続ける子供を育てるためには、**学習の質を高める**事が必要である。このような学びを実現するための視点として、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた**授業改善**を推進することが求められる。本校では基礎的・基本的な知識技能の定着のために、毎週金曜日に「さんタイム」を設定し、少しずつ効果が出ている。また、校内研修では、『「みがき合う力」を育てる授業』という研修主題を設定し、対話的な学びの充実を図ることで、授業改善を進めてきている。



また、はままつの教育における目指す子供の姿、本校の学校教育目標、そして「主体的・対話的で深い学び」を実現していく中で、**キャリア教育・ICTを有効活用する視点**も欠かせない。

そして、**目標と指導と評価の一体化**を図り、育成を目指す資質・能力を明確にしたうえで、資質・能力が身に付くように指導すること、資質・能力が確実に身に付いたかを評価すること、評価を指導改善、学習改善につなげることも重要である。

○ 目指す子供像を実現するために必要な保護者地域との連携・協働(市民協働による人づくり)

教育課程を通して、これからの時代に求められる教育を実現していくためには、「**よりよい学校教育を通して、よりよい社会を創る**」という理念を学校と保護者・地域とが共有し、必要な学習内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようになるのかを明確にしながら、保護者・地域との連携及び協働によりその実現を図っていくという、**社会に開かれた教育課程**の実現が重要となる。

学校は、地域とともにある学校づくりを目指し、学校運営協議会において、学校運営の基本方針や目指す子供の姿、学校の課題を共有した上で、教育活動実施に必要な人的または物的な体制を整えていきたい。さらに、カリキュラムマネジメントの観点から、保護者・地域の実態を生かし、学校教育目標の実現に必要な教育の内容等を教科横断的な視点で組み立てていくことや教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくことも重要である。



○相談できる・高め合える職員集団

学校教育目標の具現のためには、職員が「チーム亀玉小」として、仕事に対するベクトルが同じ方向を向いていることが大切である。職員が同僚性を発揮し、よりよい学校、授業を作り上げるという意識で臨みたい。また、子供や保護者、地域の方の信頼を受け、協働していくことも必要である。「**学校は『ある』ものではなく、『つくる』もの**」を合い言葉に、学校・家庭・地域が知恵を出し合い、教育活動を進めていきたい。

「**教育は人なり**」と言われる。一人一人の職員は「教育のプロフェッショナル」としての力量を高め、子供や保護者に信頼されるよう研修に励むことが大切である。それとともに、職員一人一人が学校経営参画意識をもち、連携しながら「チーム亀玉小」としての組織力を発揮していく必要がある。

職員は学校教育目標と学校経営目標に照らして**自己目標**を明確にし、自分の持ち味や専門性を生かし、また自主性や創造性を発揮しながら、意欲と責任をもって教育活動に取り組むことが大切である。そして、職員自身が率先垂範・師弟同行の姿勢で子供たちとかかわったり、亀玉小学校で働く意味を自覚したりすることで、職員にとってやりがいがあり、この学校に勤めていたいと思えるような学校でありたい。そのためには、校長自らがリーダーシップを発揮し、児童が通いたい学校・職員にとって働き甲斐のある学校・保護者地域にとって児童を通わせたい学校を目指していきたい。

令和5年度 日課表

浜松市立麓玉小学校

普通 日課	月	火	水	木	金	特別 日課	特別B 日課
	1年 4時間 2・3年 5時間 4～6年6時間	1・2年 5時間 3～6年6時間	全学年5時間	1・2年 5時間 3～6年6時間 3年:4～9月は5時間	1・2年 5時間 3～6年6時間		
8:00	学級の時間	読み聞かせ 読書	学級の時間 えんタイム	読み聞かせ 読書	さんタイム	8:00	朝の会 8:00 ～8:15
8:15	朝の会					8:15	1校時 8:15 ～9:00
8:25	1校時					8:25	2校時 9:10 ～9:55
～						～	10分休
9:10	2校時					9:20	3校時 10:05 ～10:50
9:20	15分休み					10:05	4校時 11:00 ～11:45
～						～	給食 11:45 ～12:30
10:05	3校時					10:20	昼休み 帰会 12:35 ～13:00
～						～	5校時 13:00 ～13:45
11:05	4校時					11:05	6校時 13:55 ～14:40
11:15	給食 (弁当の日:12:00～12:30)					12:00	
12:00	昼休み					12:45	
12:45	清掃 13:15～13:25	(代表委員会)	清掃 13:15～13:25	(代表委員会)	清掃 13:15～13:25	12:50 ～13:15 昼休・帰会	
13:10	5校時					13:15	
13:15						14:00	
13:25	6校時					14:10	
13:35						14:55	
14:20	帰りの会		帰りの会				
14:30	6校時 委員会 クラブ	6校時	下校14:30	6校時			
15:15	帰りの会 14:40 ～ 15:20	帰りの会	集団下校 14:45	帰りの会			
15:25							
◇帰りの会の時間◇			※特日課の帰りの会は連絡事項のみで昼に実施 (特日)12:55～ (特B)12:40～				
4時間の日 12:55～13:05			※月曜日の1年生は、13:35～13:45				
5時間の日 14:20～14:30			※下校は授業・帰りの会終了後10分後				
6時間の日 15:15～15:25							

		期							
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
		テーマ: 『スタート』		テーマ: 『チャレンジ』					
1	土		A(特6) 家庭確認(予備日) 教育相談(希望者)	A(普4) 木 ○スポフェス予備日2	1	火	A[特4] 金 ○給食開始 防災訓練②		
2	日		A(特6) 火 ○教育相談(希望者)	2 A(特6) 火 ○尿2次 ALT	2	水	2	土	
3	月		3 水 ○憲法記念日	3 土	3 月	木	3 日	3 日	
4	火	1年は13~14日まで3時間 17日~5/2まで4時間で 下校、4/19は5時間日課 (12日まで下校指導)	4 木 ○みどりの日	4 日 ○浜北区ドッジボール大会 新原小	4 火	金	4 金	4 月	B 身体測定6年
5	水		5 金 ○こどもの日	5 月	5 水	土	5 土	5 土	B陸上部スタート 施設利用委員会 身体測定5年
6	木		A[臨3] 新任式・始業式 入学式準備③(新6年)	6 火 ○清掃班長会	6 木	日	6 日	6 日	B 身体測定4年
7	金		A[臨3] 2~6年休み 入学式②③	7 水	7 金	月	7 月	7 月	B 代表委員会(昼) 身体測定3年・発達
8	土		B(特6) 木 ○教育相談(希望者)	8 B[特6] 木 ○歯科(2.4.6年.発)13:10 福祉講座(4年)	8 土	火	8 火	8 火	B[特5] ALT 身体測定2年
9	日		9 火 ○1年生5時間授業開始	9 B[特6] 金 ○命について考える日 ALT	9 日	水	9 水	9 土	
10	月		A[臨3] 学級づくりの日	10 土	10 月	木	10 木	10 日	
11	火		B[臨3] 木 ○PTA学級委員選出会	11 日	11 火	土	11 土	11 土	A[普5]委員会活動⑥ 身体測定1年
12	水		B(特5) 金 ○給食開始(2~6年)	12 A 金 ○プール開き・水泳部 縦割掃除開始	12 水	日	12 日	12 日	A 縦割り遊び(5年主催)
13	木		B[普4] 土 ○身体測定	13 B 土 ○PTA親子奉仕作業 (6年+6年保護者)	13 木	日	13 日	13 日	A 清掃班長会
14	金		B[普4] 土 ○学級清掃 ALT	14 A 水 ○ALT	14 金	月	14 月	14 月	※閉庁日
15	土		A[普5]委員会活動⑥	15 A 木 ○交通安全リ-ガ-と語る会 尿検査3次	15 土	火	15 火	15 火	※閉庁日
16	日			16 A 金 ○耳鼻科(1.4年)13:00 PTA本部役員会	16 日	水	16 水	16 水	※閉庁日
17	月		A[普5]心電図(1.4年) 1年給食開始通学班長会 PTA総委員会・専門部新旧引継会	17 A 土	17 月	木	17 木	17 日	
18	火		A[普5]委員会活動⑥ 全国学力調査(国算)	18 A 木 ○内科検診 尿検査1次	18 火	土	18 土	18 土	敬老の日
19	水		A 水 ○通学班会②・集団下校	19 A 金 ○ALT	19 水	日	19 日	19 日	B[特5]
20	木		A 代表委員会 避難訓練 学校運営協議会1	20 B 土 ○保幼小連絡会PM	20 木	日	20 日	20 日	B[特5]
21	金		A 金 ○ALT	21 B 水	21 金	月	21 月	21 月	B[特5]
22	土		B[普4]参観会 懇談会, PTA総会 ●引渡し訓練④	22 B 木 ○歯科(1.3.5年)	22 土	火	22 火	22 火	[特5] ALT
23	日			23 B 金 ○ALT 教育相談(希望者)	23 日	水	23 水	23 土	秋分の日
24	月		振替休業日 (参観会の振替休業日)	24 B[普4下校13:10]	24 土	木	24 木	24 日	
25	火		B(特5)全国学状オンライン 家庭確認1	25 B 日	25 日	金	25 金	25 月	A[特6]
26	水		B[特5] 水 ○家庭確認2 ○計算力調査②	26 B特5時間 ALT	26 A 月	土	26 土	26 土	A 新体力テスト②③低
27	木		B[特5]家庭確認3 交通教室AM	27 B 土 ○スポーツ フェスティバル	27 A 火 ○学校運営協議会2	27 木	27 木	27 日	A 新体力テスト②③中
28	金		B[特5]家庭確認4 ALT 代表委員会	28 A 水	28 A 金	月	28 月	28 月	A ALT 新体力テスト予備日
29	土		昭和の日	29 月	29 A[普5]クラブ活動1 縦割遊び(6年主催)	29 火	29 火	29 土	A 金 ○第1回PTA指名委員会
30	日			30 A 火 ○スポフェス予備日	30 A 金	水	30 水	30 土	
31	月		A[普4下校13:10]		31 月	木	31 木	31 日	A[臨3] ●2学期始業式
日		16日	20日	22日	15日	1日	20日		
給		12回	19回	22回	13回	0回	20回		

授業日数 199日

令和5年4月1日現在 【鹿玉小学校】

状況により今後変更することもあります。詳細は月別の教育活動計画(毎月配付)をご覧ください。

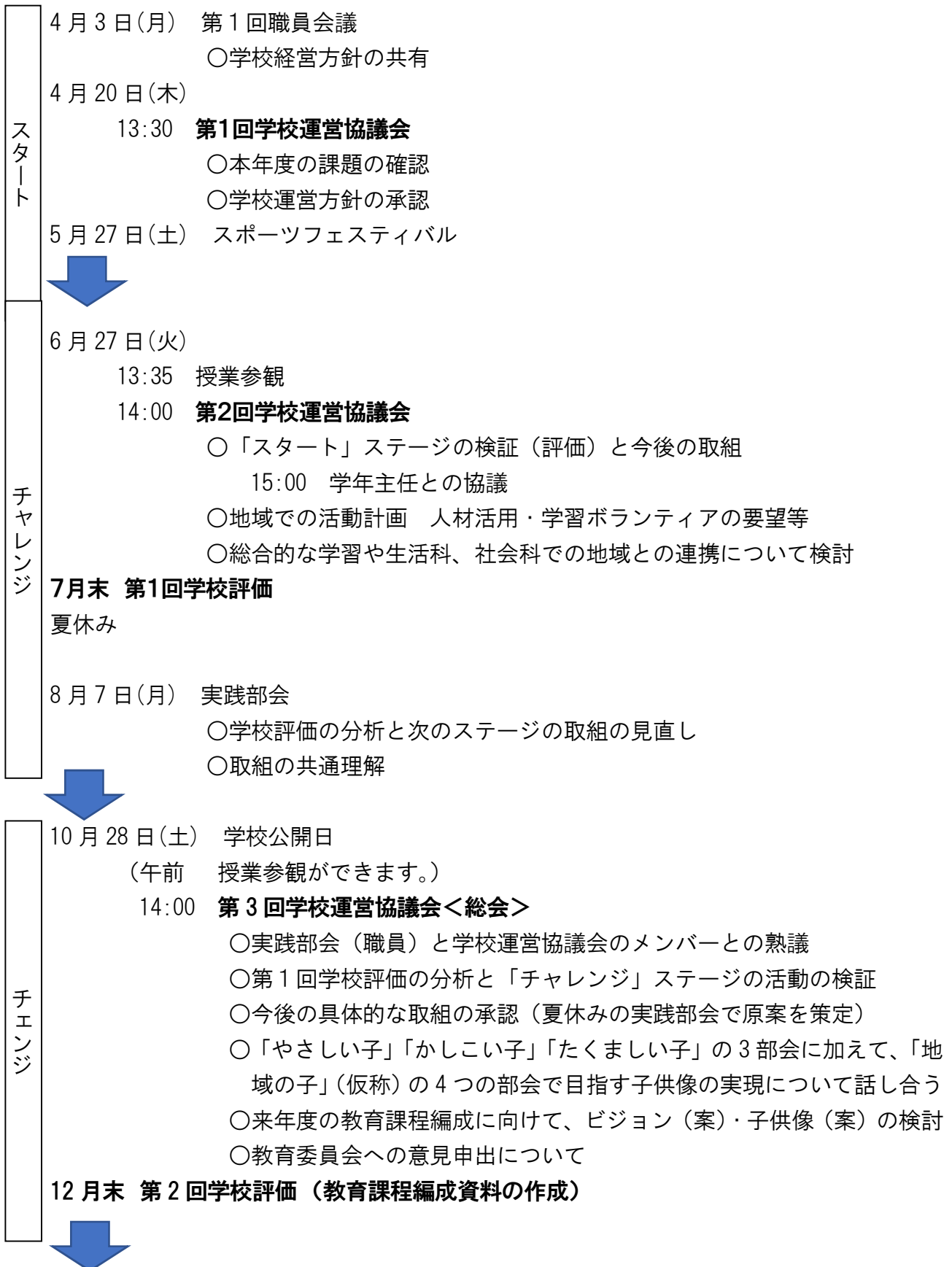
10月		11月		12月		1月		2月		3月		
テーマ: チェンジ		テーマ: チェンジ		後		期		テーマ: ステップアップ		3月		
1日		1日	B 水	1日	B 金	1日	元日	1日	B 木	1日	B[特5] 朝水拭き清掃 ALT	
2日	B 清掃班長会(班長交代)	2日	木	2日	土	2日	火	2日	B あらっこ ALT 学習発表会(AM)	2日	金	アレルギー面談 ~3/2
3日	B りんご収穫体験(1年)	3日	金	3日	日	3日	水	3日	土	3日	日	防災週間
4日	B 水	4日	土	4日	月	4日	木	4日	日	4日	月	A[特6] 朝水拭き清掃
5日	B あらっこフェスタ	5日	日	5日	火	5日	金	5日	A[普5] 委員会活動(引継)	5日	火	A[特6]
6日	B 朝礼 前期通知表配付	6日	A[普5]委員会活動⑥ 朝持久走練習開始	6日	A 水	6日	土	6日	A 学習発表会予備日 教育相談(希望者) 縦割り遊び(4年主催)	6日	水	A 通学班会⑤ 避難訓練 集団下校
7日	土	7日	火	7日	水	7日	日	7日	A 水	7日	木	A[特6] 6送会③
8日	日	8日	A[普4下校13:10]	8日	A 金	8日	月	8日	A 入学説明会	8日	金	A[特5] 水拭き清掃 ALT ワックス塗り(放課後)
9日	月	9日	A 水	9日	土	9日	火	9日	A[特B6] ALT PTA新旧役員打合せ会 PTA総委員会	9日	土	
10日	A 教育相談(希望者)	10日	A[特6] ひとりひとりにいい声掛けデー ALT	10日	日	10日	水	10日	B[臨3] 身体測定1年・発達	10日	日	
11日	B[臨3] 部会陸上記録会(仮) ●教育相談(希望者)	11日	土	11日	B[普5]委員会活動⑥	11日	木	11日	B[普5] 給食開始 身体測定2年	11日	月	B 机入れ(朝)
12日	A[特6] 教育相談(希望者)	12日	日	12日	B 元日の日	12日	金	12日	B[普5]委員会活動 身体測定3年 ALT 県定着度調査	12日	火	B 通学班長会(昼) 卒業式総練習②③ 学年会計監査 ALT
13日	A ALT	13日	B PTA第2回指名委員会 6年普5	13日	B 水	13日	土	13日	B [特6]	13日	水	B[特5]
14日	A PTA資源回収2	14日	火	14日	B 木	14日	日	14日	B 水	14日	木	B[特3]
15日	PTA資源回収 予備日 読書週間	15日	B 6年修学旅行	15日	B [特6] ALT 持久走予備日1	15日	月	15日	B[特6] 身体測定4年	15日	月	B [臨3] 修了式
16日	B 水	16日	B 6年修学旅行	16日	土	16日	火	16日	B[普5] クラブ活動(3年見学) 身体測定5年	16日	金	B 朝礼
17日	B[臨3] 就学時健診	17日	B(6年のみ普4) ALT 教育相談(希望者)	17日	日	17日	水	17日	B元日の日 身体測定6年	17日	土	
18日	B[特B5]	18日	土	18日	A 月	18日	木	18日	B 1年生4時間授業	18日	日	B[臨3] 卒業証書授与式
19日	B 代表委員会(昼)	19日	日	19日	A 持久走予備日2	19日	火	19日	B[普5] 清掃班長会 ALT	19日	月	
20日	B 金	20日	A 水	20日	A 水	20日	土	20日	PTA資源回収3	20日	火	A[特5] 春分の日
21日	B 市小学校陸上大会 (四ツ池)	21日	A 縦割り遊び(4年主催)	21日	A[臨3]	21日	日	21日	PTA資源回収予備日 給食週間	21日	水	A[特5]
22日	日	22日	A 薬学講座 PTA本部役員会 勤労感謝の日	22日	A[臨3] ●2学期終業式	22日	月	22日	A(夜間体育館貸出なし)	22日	木	A[特5]
23日	月	23日	木	23日	土	23日	火	23日	A 代表委員会(昼)	23日	金	天皇誕生日
24日	A 火	24日	A[普5]クラブ活動3 ALT	24日	日	24日	水	24日	A[特B5]	24日	土	
25日	A[普4下校13:10] ALT	25日	土	25日	月	25日	木	25日	A[普5] クラブ活動6(最終) 教育相談(希望者)	25日	日	送別式 PTA会計監査
26日	A 特技発表会(昼)	26日	日	26日	火	26日	金	26日	A[普5] ALT	26日	月	B[特5]
27日	A ALT 特技発表会(昼)	27日	B 水	27日	日	27日	土	27日	土	27日	火	B[特5]
28日	B[臨3] 学校公開日 ●修旅説明会・学級懇談会 (午後)学校運営協議会	28日	B 市音研発表リハーサル	28日	木	28日	日	28日	日	28日	水	B[特5]
29日	日	29日	B市新学力調査(5年)	29日	金	29日	月	29日	B 水	29日	木	B[特5] 施設利用委員会
30日	振替休業日 (学校公開日の振替)	30日	木	30日	土	30日	火	30日	B 水	30日	金	
31日	火	31日	日	31日	日	31日	土	31日	B 水	31日	日	
日	21日	日	20日	日	16日	日	17日	日	19日	日	12日	1~4年(12日)
給	18回	給	20回	給	14回	給	15回	給	19回	給	9回	199日

78日

48日

199日

亀玉小学校 コミュニティ・スクール 学校運営協議会計画（案）



1月～ 次年度の教育課程編成

- 職員でビジョンの設定（第2回で検討したビジョンを基にする）
- 「2024 Aratama Plan（グランドデザイン）」の作成
- 各実践部会で、次年度の子供像、具体的な取組を作成
- 目指す子供像を実現するための年間行事計画の作成
- 教育課程冊子の作成

2月2日（金） あらっこ学習発表会

2月16日（金）

13:35 授業参観

14:30 **第4回学校運営協議会**

- 第2回学校評価の分析
- 「2024 Aratama Plan」（来年度の基本方針）の概要説明
- 次年度の教育課程の説明と検討
- 来年度の課題と具体的な手立ての説明と検討
- 学校関係者評価の実施